

令和4年度第2回 洛西ニュータウンまちづくりネットワーク会議

テーマ：若年・子育て世帯を呼び込んでいくための
住宅の流通促進の取組等について

1. これまでの会議の振り返り（概要）

人口減少・少子高齢化の進行



地域活動の担い手不足

コミュニティ形成の困難さ

タウンセンターやサブセンター等の生活利便機能低下



若者・子育て世帯等の居住を促進するために・・・

- ◆ 住民主体のまちづくり活動
- ◆ 既存住宅の利活用や新たな住宅の供給促進
- ◆ 職住が近接した居住環境の形成 など

行政が主導して
取り組むべき
ではないか

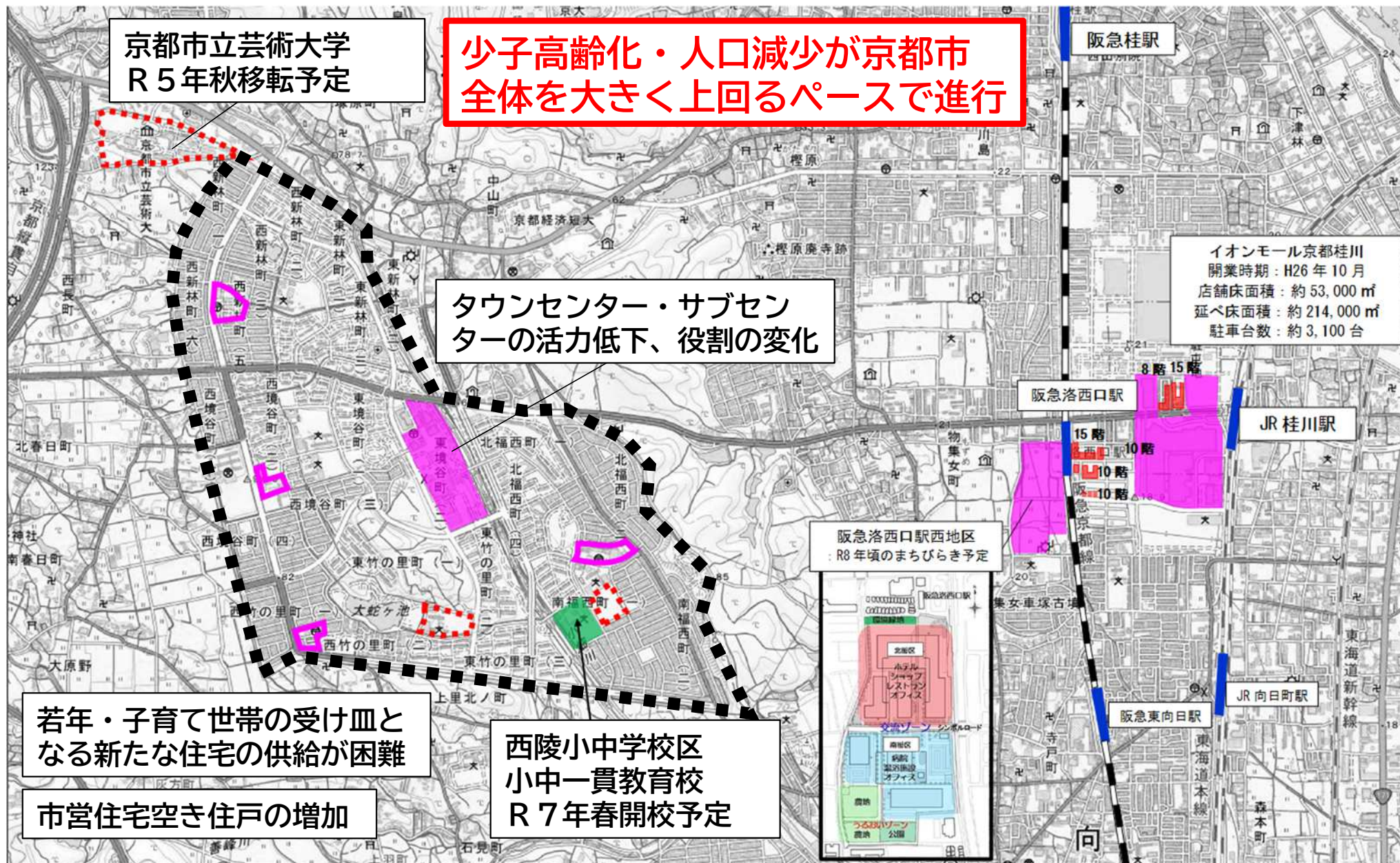
1. これまでの会議の振り返り（意見の詳細）

- ◆ 若い世代の流入促進につながる様々な形態の住宅（賃貸・分譲・戸建て・マンション）を供給することが必要。また、そのような取組が洛西ニュータウン内で行われているということをもっとPRすべき。
- ◆ 小さな取組も大切だが、洛西ニュータウンが発展していくためには、将来を見据えた大胆な取組も必要。
- ◆ 人口を増やすためには、洛西ニュータウンの魅力を外に発信することも重要。
- ◆ 本会の内容を幅広くニュータウンの住民に周知するための方法を検討する必要があるのではないか。
- ◆ 本会では具体的なテーマを設定し、それに対してどう取り組んでいくか、を積み重ねていくべき。
- ◆ ニュータウン再生のためには、ソフトとハード両面の取組が必要ではないか。

1. これまでの会議の振り返り（意見の詳細）

- ◆ 千里など、実際に人口が回復しているニュータウンの事例も参考にするべき。
- ◆ やはり新築分譲マンションを建てたら人が増えると思う。
下層階が商業施設となったようなマンションがシンボリックに建てば、若い人の呼び込みに効果的ではないか。
- ◆ 一方で、実際にはマンションなどを建てる場所がないのではないか。また、開発事業者への働きかけなどは住民には難しく、行政が取り組んでいくことも必要。
- ◆ 戸建て住宅については、既存住宅を流通させていく必要がある。また、ニーズに合わせて、融通の利く様々な物件が多くあることも重要。
- ◆ このような会議の場で、住民と行政がイメージを共有しながら進めていく事ができれば理想的ではないか。

2. 洛西ニュータウンを取り巻く状況・課題など



3. 洛西ニュータウン再生に向けて

これまでの取組

H18～ 洛西NTまちづくりビジョン
H29～ 洛西NTアクションプログラム
R3～ 洛西NTまちづくりネットワーク会議



早急に取り組むべきこと

人口減少を止めるための具体的な取組



将来的には・・・

洛西地域全体で世代循環しながら
住み継がれるサステイナブル・タウン

4. 本日も議論いただきたい内容

◆ 若年・子育て層に向けた新たな住宅供給をどのように進めていくか？

⇒ 行政が主導して取り組むべきことについて

- (例)
- ・生活利便機能を維持していくためのタウンセンター等の再整備
 - ・既存住宅の流通促進
 - ・市営住宅の空き住戸活用
 - ・新たな住宅供給や職住近接のまちづくりにつながる都市計画の見直し
 - ・交通利便性の更なる向上
 - ・市有地の有効活用による地域の活性化・まちづくりへの寄与

◆ 地域住民への周知・協働について

